

議会だより編集委員会 視察報告

期 日 平成25年5月15日、16日
 研修内容 議会広報について
 ・議会中継について〈甲斐市、長野市〉
 ・広報委員会の設置〈取組〉について〈甲斐市〉
 ・議会だよりの編集について〈長野市〉



5月15日から16日の1泊2日で長野県長野市議会と山梨県甲州市議会を視察してきました。

長野市は人口38万人の県庁所在地、議員数は38名、会派制での議会質問は会派の代表質問と個人一般質問が一括質問一括答弁方式により行われています。市議会本会議生中継と録画放送は平成17年9月に開始されています。

山梨県甲州市は人口約74,000人、議員定数22名で会派制を採用し一般質問では一括質問一括答弁方式を採用している議会です。議会広報については議会広報常任委員会が議会だよりの編集と発行に努め、平成22年度からインターネットの録画・ライブ中継を開始し、開かれた議会を目指し市民との対話集会の開催をするなど活発な議会広報の先進地として研修してきました。

今後も市民の皆様に親しまれる広報を目指し活動してまいります。

研修議員 委員長：鹿志村 清一 副委員長：畑岡 洋二 委員：鈴木 貞夫
 委員：西山 猛 委員：町田 征久

産業経済委員会 視察報告

期 日 平成25年7月9日～11日
 研修内容 ・木材利用促進基本方針について(秋田県能代市)
 ・男鹿半島・大潟ジオパークについて(男鹿市)
 ・経営・生産の総合的な振興に関する基本方針について(南秋田郡大潟村)



産業経済委員会において、7月9日から11日の3日間、秋田県能代市、男鹿市、大潟村の3ヶ所を視察研修してまいりました。

能代市は、木材利用促進のなかで公共建築物等における地元産木材の利用促進に向けた取り組みなどについて意見交換をしました。

男鹿市では、日本ジオパークに登録されるに至った経緯、登録される過程における難点、問題点、今後の課題などについて研修しました。

大潟村は、かつて琵琶湖に次いで日本第二の湖だった「八郎潟」の干拓によって誕生した村です。大規模な公有水面を埋立て、村の基幹産業を農業であるという前提の中で水稻を一番の作物として経営しています。転作を上手に取り入れた農業、6次産業も含め、住民と行政が一体となり自立の村づくりを進めているという素晴らしい農業経営のあり方でした。

産業経済委員会では、この二市一村の研修で学んだことを今後の議会活動に活かしてまいります。

研修議員 委員長：小磯 節子 副委員長：橋本 良一 委員：畑岡 洋二
 委員：蛭澤 幸一 委員：鈴木 裕士 委員：鈴木 貞夫